

## ■ タイトル

積載型トラッククレーンのフックが 作業者の顔面にぶつかる

## ■ 基本情報〔土木・**建築**〕

災害発生日	2014年 3月			
災害属性	被災程度	人災	被災者属性	-
被災者	職種	-	年齢	- 歳
	経験年数	- 年	就労日数	- 日
災害情報	型別	激突	起因別	クレーン
機械属性	機種	移動式クレーン	能力	2.9 t
	仕様	積載型	その他	-

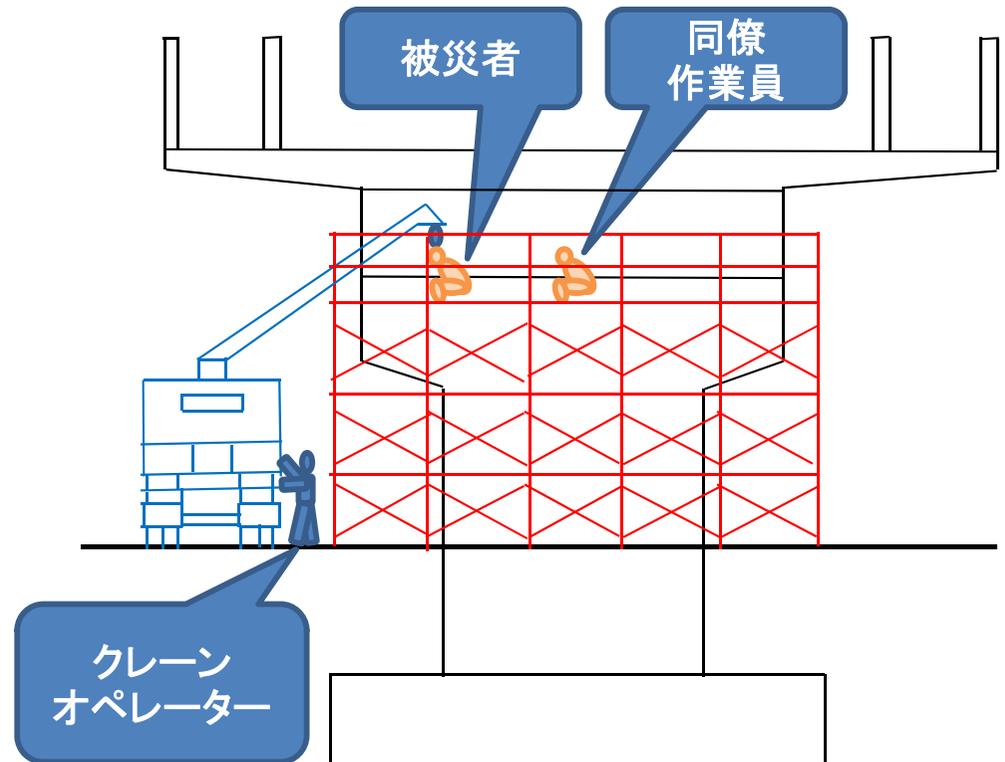
## ■ 事故・災害発生状況

高架橋の点検・補修工事において、積載型トラッククレーンを用いて、被災者を含め3名で上部足場に足場材を荷揚げ作業を行っていた。2本目の足場材を荷揚げして、玉掛け用ナイロンスリングを外したところ、トラッククレーンのオペレータが不意に旋回したため、フックが被災者の顔面にぶつかり負傷した。

## ■ 発生要因（WG想定含む）

- ① トラッククレーンのオペレータから被災者やフックが見えなかった。
- ② トラッククレーンのオペレータが自分の判断でクレーンを旋回させジブを動かした。
- ③ トラッククレーンのオペレータが玉掛け者の動作が見えないのに、事前の打ち合わせを行わなかった

## ■ 発生状況図



## ■ 再発防止対策（WG想定含む）

- ① 作業手順書に、クレーン作業は合図者の下で クレーン进行操作 することを明記し、周知徹底した。
- ② 作業開始前の打合せ（作業内容、クレーン等の合図の確認、作業者の位置等）を徹底する。
- ③ 作業者は、クレーンの作動方向に位置しないこと。